

日本MFCAフォーラムのご案内

■ご挨拶

これからも産業、社会、さらには文明を維持、発展するためには、資源生産性を飛躍的に高める必要があります。この目的のために、経済・社会活動に資源有効利用の指標を持ち、使いこなすことが求められています。2011年にISO14051になったMFCA、マテリアルフローコスト会計は、資源の利用状態を物量と経済価値、環境負荷で見える化し、その資源有効利用の普遍的な指標になる可能性を持っています。しかしまだ、様々な分野で、活用の研究、実践と理論化が必要です。日本MFCAフォーラムは、産学官が協力してその進化と普及を図ることを目的に、2009年に設立されました。今後も更なる進化と普及を進めてまいりますので、引き続き、皆様方のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

日本MFCAフォーラム会長 國部克彦（神戸大学教授・ISO/TC207/WG8(MFCA)議長）

■日本MFCAフォーラムとは

MFCA（マテリアルフローコスト会計）は、資源のロスとコストで見える化する手法です。資源ロス削減は、環境負荷低減と利益増加を同時に実現し、MFCAは環境経営の有力な手法です。

MFCAは2011年9月にISO14051として発行されました。これは日本から提案し、主導して制定された国際標準規格です。提案国の日本は、MFCAをさらに進化させるとともに、MFCAを世界に普及させ、産業の資源効率向上と経営効率向上に貢献する責任があります。

MFCAは様々な企業での実践を通して、その適用ノウハウが整理されてきましたが、まだ多くの進化すべき課題、テーマがあると思われます。MFCAをさらに進化させるためには、MFCA適用の知見・ノウハウ・課題を整理・体系化しつつ、共有化する場が極めて重要であると考えられます。

MFCAを日本、世界に普及させ、そのメリットを産業界として得るために、この目的を共有し、産官学民の垣根を超えて、企業、公共団体、研究者、市民が提携する場として、日本MFCAフォーラムは設立されました。

■日本MFCAフォーラムの目的

MFCAによる「資源効率向上と経営効率の向上の両方の実現」を産業界にもたらすことを目的とします。

- ・管理技術としてのMFCAの進化、発展を図る。
- ・MFCAによる材料のロスと環境負荷の少ない、新しい物づくり、サービスのあり方を研究、発信する。
- ・MFCAの日本国内及び国際的な普及のための、情報共有、情報交換の場を持ち、ノウハウの蓄積、体系化と共有化を図る。

■日本MFCAフォーラム参加のメリット

MFCAの普及、発展のために以下の活動を行い、情報共有、ノウハウ蓄積、最先端の研究に取り組めます。

- ・MFCA大会 MFCAの普及・進化に関わる情報を産業界で共有し、目指すべき方向性や進め方について議論します。
- ・セミナー 主にMFCAに初めて接する方に対して、MFCAの概念、優良事例を発信します。
- ・交流会 MFCAの研究者、導入企業が集まり、具体的な導入・展開のノウハウを共有、整理、研究します。
- ・ワーキンググループ MFCAの考え方や活用法の進化に繋がるテーマについて継続して研究を行い、その成果を世の中に発信します。
- ・タイアップセミナー 日本全国でのMFCAの普及を狙い、賛助会員団体とMFCAのセミナーを協賛し、講師を派遣します。

■ 役員

(50音順、敬称略)

会 長 國部克彦 (神戸大学大学院)

副会長 中嶋道靖 (関西大学)
古川芳邦 (日東電工株式会社)

監 事 水口 剛 (高崎経済大学)

運営委員

安城泰雄 (MFCA研究所) 沢味健司 (株式会社新日本サステナビリティ研究所)
伊藤嘉博 (早稲田大学) 下垣 彰 (株式会社FMIC) ※運営幹事
神崎昌之 (社団法人産業環境管理協会) 立川博巳 (プロファームジャパン株式会社) ※運営幹事
喜多川和典 (公益財団法人日本生産性本部) 梨岡英理子 (株式会社環境管理会計研究所)
北田皓嗣 (法政大学) 松本 操 (NPO法人 環境リスクマネジメント研究会)
斉藤好弘 (サンデンホールディングス株式会社) 山田 朗 (株式会社日本能率協会コンサルティング)

■ 顧問、アドバイザー

(50音順、敬称略)

顧 問 牛久保 雅美 (サンデンホールディングス株式会社 代表取締役会長)
柳楽 幸雄 (日東電工株式会社 相談役)

アドバイザー Bernd Wagner (アウグスブルク大学 環境科学センター理事)

■ 第7期活動

2015年 8月20日 第7期運営委員会・定期総会
2015年12月4日 平成27年度第1回ISO/TC207/WG8対応国内委員会
第2回運営委員会(第7期)
2015年12月11日 第7期MFCA大会開催 (エコプロダクツ2015)

■ 入会案内

入会を希望される方は必要事項記載の上、下記Emailアドレスにメールを送りください。
推薦状のない方は組織内の審査後、正式な入会手続きを行います。

- ① 件名を「日本MFCAフォーラム入会申込」としてください。
- ② 氏名：
- ③ 会員区分：賛助会員(年会費50,000円) 個人会員(年会費 10,000円)
学術会員(年会費 5,000円) 学生会員(年会費 2,000円)
- ④ 会社名・事業所名(所属団体名)：
- ⑤ 所属部署：
- ⑥ 役職：
- ⑦ 電話番号：
- ⑧ メールアドレス：
- ⑨ 住所：
- ⑩ 推薦者： ※推薦者は日本MFCAフォーラムの既存会員に限らせていただきます。

◆ 【問合せ先】

日本MFCAフォーラム事務局 関口久美子、与儀優貴子、菰田敦子 (コモダ)
プロファーム ジャパン株式会社内 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町2-1
TEL: 03-6328-3307 FAX: 03-6368-5523
<http://www.mfca-forum.com/> Email info@mfca-forum.com